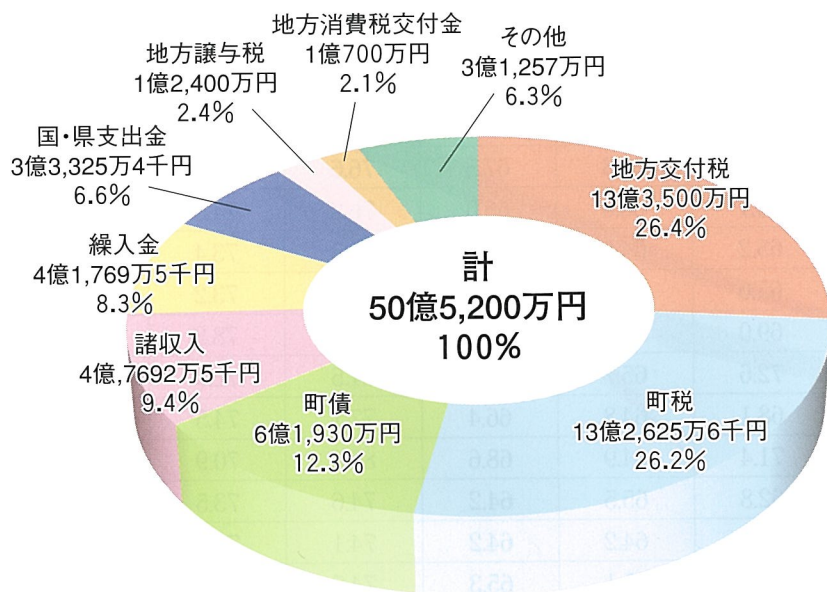


平成16年度一般会計 50億5,200万円でスタート

平成16年度予算は、「横芝町新総合計画」の施策を図るべく編成され、特別会計を含めた総予算額は、83億7,541万4千円となりました。

一般会計については、航空機騒音防止対策として町内全域を対象とした空調機器設置事業に着手するほか、文化会館エレベーター設置事業、国道126号山武東総道路整備事業県負担金等の新規事業による増額要因はありますが、横芝駅前東側用地取得事業の終了、横芝中学校移転のための事業費等の減少により、予算総額は前年度当初予算に比べ4.8%減の50億5,200万円となり、減税補てん債の借り換え分を除く実質予算規模では9.2%減の48億2,110万円となっています。

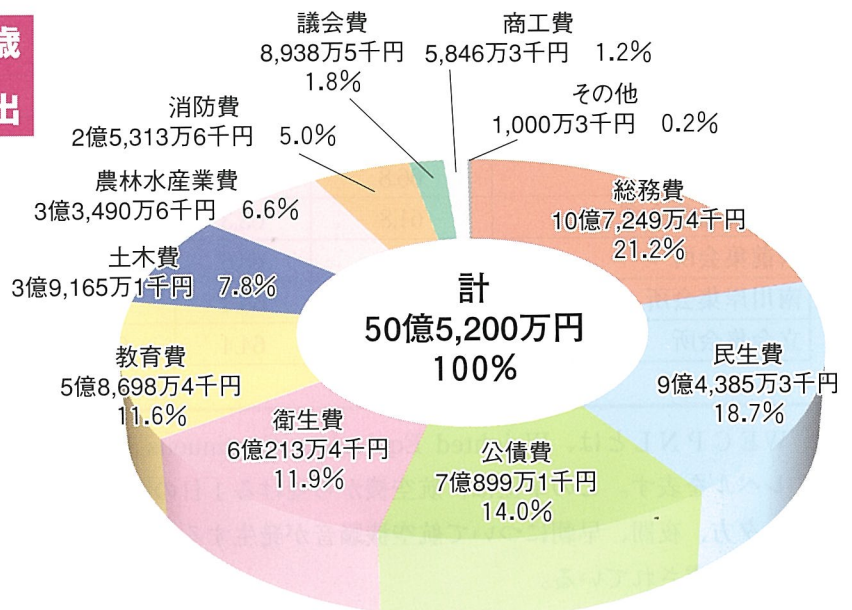


歳入

依然として景気回復が望めない厳しい経済情勢などにより町税については、対前年度比5・8%減の13億2,625万6千円を、また町税とともに歳入の大きな柱である地方交付税は、対前年度比7・6%減の13億3,500万円を計上しました。

このほか、国・県支出金、空港周辺対策交付金、財政調整基金繰入金、前年度繰越金等を各事業推進の重要な財源として活用することとしています。

歳出



事務事業や事業費の一層の精査により、経常経費を極力抑制しつつ、建設予定位置の変更となりました横芝中学校移転のための基礎調査事業等に着手するほか、航空機騒音防止対策事業として、町内全域を対象に、順次、空調機器設置への補助金を交付することとし、本年度は800世帯を対象に予算計上しました。

また、町の基幹産業である農業振興策としての広域営農団地農道整備事業及び町道の整備、その他、農業の振興、教育の振興、福祉・医療の充実、生活環境の整備、防災対策など住民福祉の増進のための予算編成となりました。